高岡市立芳野中学校

アンケート結果のお知らせ -1学期を振り返って-

令和3年9月3日(金)

学校教育目標

豊かな心をもち、たくましく生きる生徒の育成

- (1) たしかな学力をつける。
- (2) ひろい心を育てる。
- (3) たくましい体をつくる。
- (4) ねばり強い意志を育てる。



本年度の重点目標

- 互いに学び合い、意欲をもって学習に取り組む生徒
 - ・自分の考えを積極的に伝えようとすることができる生徒
 - ・家庭学習に毎日取り組むことができる生徒

75%以上 70%以上

- 自らの生き方を見つめ、心豊かでたくましく生きようとする生徒
 - ・明るく、さわやかな挨拶を自分からすることができる生徒
- 80%以上
- ・感謝や尊敬、思いやりの心を言葉や熊度に表すことができる生徒
- 95%以上



7月の保護者会で回答していただいた「学校評価 保護者アンケート」の集計結果をお知 らせします。全18項目のうち、14の項目において肯定的な回答が70%を超えています。 全体的な分析をしたところ次のようになりました。

肯定的な回答(「そう思う」と「思う」)の合計が85%を超える高い項目は、次の7項目 でした。

- ○教育方針が明確に示されている。
- ○学校や生徒の様子を懇談会や各種たより、ホームページ等により知ることができる。
- ○安全で過ごしやすい教育環境が整えられている。
- ○先生は生徒に愛情をもって、公平な態度で接している。
- ○先生は、生徒のよいところを認め、褒めている。
- ○先生は、生徒の悩みや相談にのってくれる。
- ○制服を正しく着用して玄関を出る。

肯定的な回答(「そう思う」と「思う」)の合計が70%以下であり、課題だと考えられる 項目は、次の4項目でした。

- △家庭で毎日、学習(宿題も含む)に取り組んでいる。
- △家庭では、規則正しく生活している。(早寝、早起き、朝ご飯)
- △家事の手伝いをする。
- △インターネットや携帯電話、ゲーム機などを使用する場合の約束があり、守って使用 している。

○肯定的な回答 上位5項目 △肯定的な回答 下位3項目



生徒

- ○黒板をノートに書き写す。
- ○制服を正しく着用する。
- ○給食では、協力して準備や後始末をする。
- ○友達と助け合って行動する。
- ○清掃にしっかり取り組む。
- △毎日、家で学習する。
- △調べ学習など、学習専用端末を活用して 家庭学習に取り組む。
- △行事等で友達と協力し合って、進んで取り組むことができる。

○肯定的な回答 上位5項目 △肯定的な回答 下位3項目

教師



- ○どの生徒にも目を向けて、生徒指導を進める。
- ○決められた生活時間を守ろうとする意識を高め、実践できるよう指導する。
- ○ⅠCTを取り入れた授業の実践。
- ○場にふさわしい身なりがあることに気付かせ、これを実践 できるよう指導する。
- ○思いやりについて、その心と行為を指導する。
- △家庭学習にICTを取り入れさせるための工夫。
- △毎日、家庭でも机に向かう習慣を身に付けていると感じる。
- △明るくさわやかに挨拶をすることができると感じる。

今年度と昨年度の8月を比較して伸びた上位3項目

保護者

- ○学校や生徒の様子を懇談会や各種たより、ホームページ等により知ることができる。
- ○家族に明るくさわやかに、挨拶する。
- ○家族に感謝や思いやりの心を言葉や態度で表している。

生徒

- ○明るくさわやかな声で挨拶する。(来校者に会った時に)
- ○インターネットや携帯電話、家庭用ゲーム機を時間等の約束を守り、節度をもって 使用している。
- ○自分の考えを発表したり、ワークシート等に書いたりして、友達に伝えている。

教職員

- ○行事を通して、自発的・自治的な生徒を育てる。
- I C T を取り入れた授業の実践。
- ○ⅠCTを効果的に活用した授業の工夫。

本年度の重点目標の視点から

- 互いに学び合い、意欲をもって学習に取り組む生徒(生徒アンケートより)
 - 自分の考えを積極的に伝えようとすることができる生徒

63.0%

・家庭学習に毎日取り組むことができる生徒

64.1%

- 自らの生き方を見つめ、心豊かでたくましく生きようとする生徒 (生徒、保護者、教師アンケートの平均)
 - ・明るく、さわやかな挨拶を自分からすることができる生徒

6 3. 1 %

・感謝や尊敬、思いやりの心を言葉や態度に表すことができる生徒

7 5. 7 %

「学校評価」にご協力いただき、ありがとうございました。今回の結果を基に、生徒の実態や保護者の方の思いや願いを把握し、意欲をもって学習に取り組む生徒、感謝や思いやりの心を形に表すことができる生徒の育成に一層努めていきたいと思います。

また今回の結果から、家庭学習に関する数値が低い一方、授業では課題解決に向けて自分で考えたり、自分の考えを友達の考えと比較したりと意欲的に授業に取り組んでいることを表す数値が高いことも分かりました。授業で学んだことを、いかに家庭学習にリンクしていくかなど、確かな学力を身に付けるために、今後も課題改善に取り組み、よりよい学校づくりを進めていきたいと思います。ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。